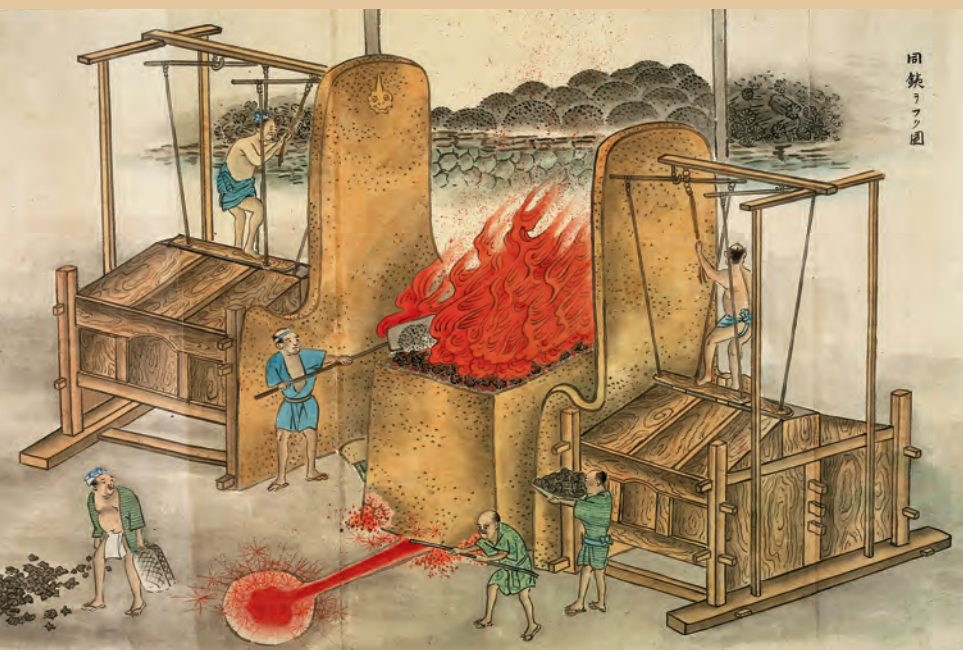


# 鉄が語る群馬の古代史

笹澤泰史 著



みやま文庫

## はじめに

石器時代・青銅器時代・鉄器時代と、道具の材質で時代を三つに区分したデンマークのクリスチャン・トムセンに従えば、現在はまだ「鉄器時代」が続いている。現代の土木・建築・造船・自動車などの基幹産業は「鉄」抜きには語れない。鉄は人々の生活を変えてきた。例えば、鉄製の斧は、石製の斧の約四分の一の労力で木を伐採することができるとされている。

製鉄（鉄作り）は、西アジアで始まったといわれている。諸説あるが三々四々〇〇年前のことである。遙か昔、西アジアから東へ延びる製鉄技術を伝えた道は「アイアンロード」と呼ばれている。近年の研究成果により、製鉄技術は西アジアから中央アジアを経て、中国、朝鮮半島へ伝わったことがわかってきた。倭（日本）で製鉄が始まったのは、古墳時代後期の六世紀後半、西アジアで製鉄が開始されてから一五〇〇年以上も後のことである。倭の製鉄技術もすぐに各地に広がったわけではなく、古墳時代を通して製鉄が行われていたのは吉備を中心とした西日本だけであった。

鉄文化は、まず第一に鉄器そのもの、次に鉄器を加工する鍛冶技術、最後に原料から鉄を作る製鉄技術が伝わる。

群馬県地域にはじめて鉄器が現れるのは弥生時代後期である。はじめて伝わった鉄器は、木材を加工するための鉄斧、鉄剣や鉄鎌といった武器、鉄釧くわと呼ばれる腕に巻き付けるアクセサリであった。

その後、古墳時代に入ると鉄器の種類と数も増え、群馬県地域に鉄器を加工する鍛冶技術が現れる。そして、古墳時代中期には、武器や武具、工具や馬具などの大量の鉄製品が古墳に副葬されるようになる。中でも、古墳から出土する馬具は全国一の出土量を誇っている。豊富な馬具は、古代のこの地域が全国有数の馬生産地であったことを物語っている。馬が群れると書く「群馬」の名前のルーツである。

東日本に製鉄技術が到達したのは、西日本に遅れること約一〇〇年、七世紀中頃の飛鳥時代のことである。そして、東日本で最も早い時期に製鉄技術が導入されたのが群馬であった。

本書では、鉄を通して弥生時代から平安時代頃までの古代群馬の歴史を紹介したい。「鉄」を通してあらためてその歴史を眺めて見ると、新たな魅力が発見できるかもしれない。

# 目次

まえがき

序 章 鉄・鉄器生産を理解するための基礎知識…………… 3

1 用語の整理…………… 3

2 鉄の種類と鉄器製作までの工程…………… 4

3 製鉄…………… 7

第一章 海を渡ってきた群馬県地域の鉄 弥生時代…………… 9

1 日本列島に最初に登場した鉄器…………… 9

2 日本海沿岸に流通した鉄…………… 13

3 鍛造鉄器と弥生鍛冶…………… 18

4 群馬県地域への鉄器の普及…………… 22

5	太平洋ルートからの鉄器普及の可能性	31
---	-------------------	----

第二章	群馬県地域の低地開発と鉄	33
	古墳時代前期	33

1	朝鮮半島から日本列島に運ばれた鉄素材	33
---	--------------------	----

2	大和盆地と沿岸地域に伝播した高温鍛冶	36
---	--------------------	----

3	古墳時代前期の群馬県地域の鉄器	40
---	-----------------	----

4	古墳時代前期の群馬県地域の鍛冶	46
---	-----------------	----

第三章	上毛野の馬と鉄と渡来人	49
	古墳時代中期	49

1	古墳時代中期の上毛野	49
---	------------	----

2	古墳時代中期の上毛野の鉄器	54
---	---------------	----

3	倭鍛冶と渡来系鍛冶	58
---	-----------	----

4	倭鍛冶と渡来系鍛冶が混在する上毛野の鍛冶	66
---	----------------------	----

5	鉄を求めた倭の交渉と上毛野氏祖	76
---	-----------------	----

	第四章	国内製鉄の開始と上毛野の鉄	古墳時代後期	79
	1	国内製鉄の開始	.....	79
	2	古墳時代後期の上毛野	.....	86
	3	古墳時代後期の上毛野の鉄	.....	88
	4	古墳時代後期の畿内の鍛冶と上毛野の鍛冶	.....	93
	第五章	上毛野に伝えられた製鉄技術	飛鳥時代～奈良時代前半	97
	1	大形箱形炉の出現	.....	97
	2	製鉄技術が地方に伝播した背景	.....	98
	3	東日本への製鉄技術の導入	.....	101
	4	上毛野の箱形炉	.....	106
	5	製鉄に伴う精錬鍛冶の開始	.....	124
	6	製鉄と律令国家へのインフラ整備	.....	125